

第 14 回 NICT/EMC-net シンポジウム

EMC in CASE

～モビリティ社会における EMC～

今日の情報社会では、あらゆる電気・電子機器が通信機能を持つようになるため、身の回りの携帯無線端末や電子機器、家電製品、電磁エネルギー利用などに対する「安全・安心」の確保に必要な EMC 技術が非常に重要な課題になります。

このような状況を背景として、国立研究開発法人・情報通信研究機構(NICT)では 2006 年秋に産学官連携組織 NICT/EMC-net を立ち上げました。おかげさまで延べ 610 余名の EMC 技術者が参加し、EMC の様々な課題について、研究会などを通じた情報交換や意見交換、さらに会員参加の巡回測定などを実施しております。

第 14 回のシンポジウムは、「EMC in CASE (Connected, Autonomous, Shared & Services, Electric)」を主題として、昨年度 2 月 27 日に開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために延期といたしました。本シンポジウムを NICT/EMC-net 初のオンライン開催とし、各界の専門家に御講演を頂くとともに、各研究会の一年間の活動を報告し、今後の事業について幅広くご議論頂きたいと考えております。

- 主 催 国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT)
- 日 時 2020 年 10 月 12 日 月曜日 14:00～17:00
- 参加の方法 オンライン開催 (Zoom 使用) 参加申込みされた方に当日の URL をご案内します。
- 参加費 無料
- 参加申込み 参加申込書にご記入のうえ、E メールにてお送りください。

参加申込書は <http://emc.nict.go.jp/emc-net/index.html> よりダウンロードできます。

申込締切り 9 月 30 日 水曜日 必着

定員になり次第、参加受付を締め切らせていただきます。

<プログラム> (敬称略、講演タイトルは変更される事があります)

14:00 開会挨拶 門脇 直人 (NICT 理事)

基調講演

14:10～14:45

「未来のクルマとエネルギー ～モータ/キャパシタ/ワイヤレスへのパラダイムシフト～」

堀 洋一 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科 先端エネルギー工学専攻 教授)

講演

14:45～15:20

「コネクティッドカーや自動運転を支える無線通信技術の動向」

野島 昭彦（トヨタ自動車株式会社 制御電子システム開発部 電子性能開発室 技範）

15:20～15:55

「自動運転車の EMC」

塚原 仁（一般財団法人日本品質保証機構 参与）

～休憩（15 分間）～

EMC-net 活動報告

16:10～16:25 EMC 測定法研究会・EMC 校正法研究会

（主任） 藤井 勝巳（NICT 電磁波研究所電磁環境研究室 研究マネージャー）

16:25～16:40 人体の電磁界ばく露評価研究会

（主任） 多氣 昌生（NICT 電磁波研究所電磁環境研究室 上席研究員）

16:40 閉会挨拶 平 和昌（NICT 電磁波研究所長）

■参加申込みに関するお問い合わせ

国立研究開発法人 情報通信研究機構

電磁波研究所 電磁環境研究室

NICT/EMC-net 事務局

Tel: 042-327-7446 Fax: 042-327-7537

メール: info-emcnet@ml.nict.go.jp